

本財団が平成24年4月1日から平成25年3月31日までの事業年度において競輪施行者から競技関係業務の委託を受け実施した競輪（以下、「平成24年度に実施した競輪」という。）は、544開催（目的競輪6開催を含む）、延べ開催日数2541日（目的競輪18日を含む。対前年度比46日増）で、車券売上高6,091億2,525万5,300円（対前年度比97.8%）、本場入場者数468万6,951人（対前年度比95.7%）であった。なお、東日本大震災によって被災した競輪場施設の改修のため、4月1日から9月30日までの間に取手競輪場で予定されていた茨城県営取手競輪6開催（9節、開催日数27日）が中止となった。

以上のように厳しい状況であったが、事業年度を通して、競輪施行者から受託した競輪の競技に関する事務を法令に基づいて公正かつ円滑に実施するとともに、競輪界の新機軸として創設されたガールズケイリン及びモーニング競輪（試行）についても万全な競技運営体制の下に実施した。その他の競輪に関する事務及び自転車競技スポーツ等に関する事業についても適切に実施した。

各事業の実施状況は次のとおりである。

I 競輪施行者からの受託業務の実施等

平成24年度に実施した競輪における競輪場別、競輪施行者別開催回数及び受託業務内容は、別表1のとおりであり、特別競輪等の実施状況は別表2のとおりである。なお、ミッドナイト競輪を、小倉競輪場において10開催延べ24日（15億5,968万8,700円）、前橋競輪場において5開催延べ10日（6億4,563万6,700円）及び青森競輪場において1開催延べ2日（1億1,210万7,200円）実施した（ミッドナイト競輪合計23億1,743万2,600円）。 ※（ ）内の数字は車券売上額

1. 競技関係業務の実施

競輪施行者から一括委託された事務「競輪に出場する選手及び競輪に使用する自転車の競走前の検査、競輪の審判その他競輪の競技に関する事務」を、事業計画で定めた執務の方針に基づき公正かつ安全に実施して、競輪施行者の負託に応えた。

また、委託された事務の実施に関するお客様の要望に応えるための研鑽を重ね、全国の競輪場において統一的な運営と魅力のある競輪の提供に努めた。

2. 車券の発売等の業務の実施

競輪施行者から委託された車券の発売等に関する事務を関係法令及び競技実施業務規程等（以下、「法令及び規程等」という。）に基づき適正に実施した。

3. 開催宣伝の業務の実施

競輪施行者から委託された競輪の開催に係る宣伝に関する事務を、法令及び規程等のほか当該競輪施行者の委託契約に基づき適正に実施した。

4. 場内整理等の業務の実施

競輪施行者から委託された場内整理等に関する事務を、法令及び規程等のほか当該競輪施行者の委託契約に基づき適正に実施した。

場内整理事務については、入場者の整理及び場内の取締を積極的に推進し、場内秩序の維持及び競走の安全確保に努めた。

また、関係諸機関との場内の取締に関する情報交換を適宜実施した。

さらに、場内整理事務に関する研修等を実施し、質的強化を高め、競輪施行者をはじめとする競輪関係者の負託に応えた。

また、お客様へのサービスの精神を基本に場内の美化及び浄化運動に取組み、親しみ易く、来場し易い競輪場の実現に努めた。

5. 競輪開催運営業務の実施

(1) 北九州市から包括的に受託した小倉競輪場における競輪開催運営事務については、業務の効率化、経費の削減及び新規ファンの開拓、入場者の増加につながる施策等売上げの浮揚について積極的に推進し、競輪事業の安定化に資することを本旨に、事務を適正に実施し競輪施行者の負託に応えた。

また、平成25年度から5年間の同競輪実施事務等の包括委託に関する公募型企画提案競争に参加し受託が決定した。

(2) 各競輪施行者から記念及び特別競輪等におけるイベント、式典及び演出等に関する事務、競輪施行者業務の補助業務等競輪開催に附帯するその他の事務を別表1のとおり受託し、適正、円滑に実施した。

6. 業務の連絡調整及び改善研究等

(1) 本財団の総務及び経理事務について、一般事務の効率化・統一化・合理化をすすめ、円滑な実施及び連絡調整を図るためにそれぞれ担当学会議を開催した。

(2) 番組編成部門、検車部門、選手管理部門及び審判部門の相互連携の下、競技関係事務の適正円滑かつ統一的な実施及び事故の未然防止のため、本部、地区本部及び支部による業務担当者会議を開催した。

また、審判事務については、審判長執務交流、特別競輪等審判長特別執務を実施し、常に統一的な審判判定を保持し更なる信頼の向上に努めた。番組編成事務については、G I 開催における番組編成長特別執務、各地区番組編成長主査による意見交換会を実施し、それぞれの特別競輪の特色を考慮したより興味ある番組の提供に努めた。

(3) 企画事業推進担当者会議において、競輪場の長期的な来場者数減少への対策として、競輪場来場者拡大案をとりまとめた。

また、競輪施行者に提出した事業提案書の検証及び総括を行うとともに、今後の競輪開催事業

の受託に関する考え方をとりまとめた。

(4) 競輪の開催執務体制等あり方検討委員会を開催し、現状の開催執務体制について検討を行うとともに、今後の検討課題の指針をとりまとめた。

(5) 競輪の振興法人たる財団法人JKA（以下、「JKA」という。）を始めとする競輪関係団体との緊密連携に努め、競技実施法人として、競輪政策決定会議及び産業構造審議会車両競技分科会「競輪事業のあり方検討小委員会」報告書を受け平成23年9月に発足した競輪最高会議の決定事項（ガールズケイリン・モーニング競輪等）の実現や、番組編成・検車・選手管理・審判及びその他競輪の制度設計等に積極的に関与した。

また、競輪事業の発展に寄与するため、競輪の制度を掌る諸会議に積極的に参画し、競技実施法人としての提言を行った。

7. 職員の研修等

(1) 職員及びその他の開催執務員個々が、関係法規及び要領を習熟し、業務の方法を確認し、研鑽を積むために必要な研修会を実施し、職員及びその他の開催執務員の見識を高め、その資質の向上に努めた。

(2) 競技実施事務に必要な専門的な知識の修得及び技能の向上を図るため、職員にJKA等関係団体が主催する研修会及び講習会等を受講させた。

II 自転車競技スポーツ等に関する事業

1. 自転車競技スポーツの普及及び振興に関する事業

今後の自転車競技者層の拡大事業の実施方法について研究を行い、各都道府県の自転車競技団体等が実施する自転車競技大会及びその他の関連事業に後援及び助成を行い、自転車競技者層の底辺拡大及び技能向上に寄与することとした。

2. 自転車促進事業

「名城自転車天国運営事業」（於：名古屋市名城公園）は、76日の開催で、延べ29,483名の利用者があり、安全な環境の中での自転車の利用を通じて健康増進・体力向上に寄与した。

また、ボランティア団体（NPO）が主催する「チャレンジ・タンデム」に協力し、視覚障害者に対し自転車乗用体験の場を提供した。

3. 自転車競技団体に対する助成事業

自転車競技の普及のため、各自転車競技連盟の実施する自転車競技大会等の事業について助成を行った。

Ⅲ 本財団の目的を達成するために必要な事業

1. 競輪選手に関する業務及び競輪選手に対する指導

- (1) 一般社団法人日本競輪選手会（以下、「日競選」という。）との意思の疎通を図り、相互理解の下における協力体制を確保するために連絡会議等を開催した。
- (2) 日競選が競輪選手に対して行う競輪選手としての資質及び技能の向上・健康管理及び適正な選手生活のあり方等の指導・教育を目的とした研修・訓練会等への講師の派遣その他の協力を行った。

2. 日競選事業に対する助成

従来、競輪関係4団体が特別競輪等運営委員会を通じて、日本競輪選手会へ「選手の福利厚生増進等のための特別競輪等の臨時場外車券売上からの財源拠出金」として支出していた分担金について、全国競輪場施設協会の解散の後今年度から3団体から直接支出することとなり、相当額を支出した。

3. 競輪関係団体から受託して行う業務

競輪関係団体から受託した次の事務を適正に実施した。

- (1) JKA
 - ① 日本競輪学校入学希望者の技能向上及び競輪選手志望者層の拡大を図ることを目的とする選手養成業務
 - ② 日本競輪学校入学試験に係る事務
 - ③ 日本競輪学校入学者貸費返済金の徴収送金業務
- (2) 社団法人全国競輪施行者協議会
競輪選手参加旅費の支払い代行事務及び選手拠点駅並びに選手最寄駅に関する登録等管理代行事務等
- (3) 日競選
会費徴収送金事務
- (4) 財団法人全国競輪選手共済会
競輪選手災害補償及び相互共済事業に係る事務

4. 本財団の広報等

- (1) ホームページの運営
ホームページには、本財団のプロフィール等を掲載し情報公開をするとともに、随時各地区の競輪イベント情報等の競輪の広報及び情報提供を行った。

また、引き続きお客様参加型コンテンツ「競輪川柳」及び「予想の達人」を実施し、親しみやすいホームページの運営に努めた。

(2) 競輪施行者及び関係団体に対する協力

競輪施行者及び関係団体が行う広報事業に対し、情報の提供等協力を行った。

(3) 報道機関に対する協力

普通開催時においてはもとより、記念及び特別競輪等開催時には特に報道機関との連携を密にし、報道に協力した。

5. その他

(1) 本財団の目的を達成するために、本財団が所有する土地及び建物の資産を有効に活用する事業を行った。

(2) 競輪施行者からの要請を受け、重勝式勝者投票法の拡充を図ることを目的に設立されたチャリ・ロト運営協議会の会員であった本財団が、平成24年度をもって同協議会を退会することに伴い、株式会社チャリ・ロトから受託していた業務についても平成24年度をもって終了した。

IV 公益財団法人への移行認定申請

公益財団法人への移行認定申請は、第11回評議員会（平成24年9月28日開催）の承認を経て、第25回理事会（平成24年9月28日開催）で議決し、平成24年10月17日に内閣総理大臣に移行認定申請を行い、平成25年3月21日に公益財団法人への移行認定を受けた。

V その他

1. 財団法人日本自転車競技会 役員名簿（平成25年3月31日現在）

役職	氏名		
会 長	小 林 盾 夫		
常務理事	入 野 睦 則		
理 事	伊 東 哲	塚 原 典 裕	林 興 一
	森 一 起	古 山 克 彦	一 瀬 安 弘
	久 岡 克 治	花 田 満 治	
監 事	高 橋 惇	野 村 裕	

任期： 平成23年7月1日～平成25年6月30日

2. 財団法人日本自転車競技会 評議員名簿（平成25年3月31日現在）

氏名	団体・会社名及び役職名
市川清義	財団法人車両情報センター専務理事
小林裕幸	筑波大学付属病院水戸地域医療教育センター 水戸協同病院 総合診療科准教授
設楽淳子	有限会社シタラプランニング代表（プロデューサー）
長友貴樹	調布市長
萩原廣一	株式会社 NHK グローバルメディアサービス スポーツ事業部専門委員
林辰夫	UCI インターナショナルコミッセール
藤澤一就	公益財団法人日本棋院棋士
松本勝明	日本名輪会会長
横山和夫	横山公認会計士事務所会長・公認会計士
米村恵子	江戸川大学教授

任期：平成23年10月1日～公益財団法人設立登記の日の前日まで（平成25年3月31日）

3. 理事会及び評議員会の開催状況

(1) 理事会

① 第24回理事会

- 1 開催日時 平成24年6月20日（水）15時00分
- 2 開催場所 本部第1会議室

② 第25回理事会

- 1 開催日時 平成24年9月28日（金）13時30分
- 2 開催場所 浜松町東京會館

③ 第26回理事会

- 1 開催日時 平成24年10月30日（火）15時00分
- 2 開催場所 本部第1会議室

④ 第27回理事会

- 1 開催日時 平成24年12月25日（火）15時00分
- 2 開催場所 本部第1会議室

⑤ 第28回理事会

- 1 開催日時 平成25年2月22日（金）15時00分
- 2 開催場所 本部第1会議室

⑥ 第29回理事会

- 1 開催日時 平成25年3月26日（火）15時00分
- 2 開催場所 本部第1会議室

(2) 評議員会

① 第10回評議員会

- 1 開催日時 平成24年6月29日(金) 11時00分
- 2 開催場所 浜松町東京會館

② 第11回評議員会

- 1 開催日時 平成24年9月28日(金) 11時00分
- 2 開催場所 浜松町東京會館

③ 第12回評議員会

- 1 開催日時 平成25年2月12日(火) 11時30分
- 2 開催場所 浜松町東京會館

4. 監督官庁の認可事項

認可月日 認可番号	認可事項
平成24年9月3日 20120827製第6号	競技実施法人の指定の更新の認可について
平成25年3月19日 20130228製第11号	平成25年度事業計画書及び収支予算書の認可について
平成25年3月29日 20130327製第2号	競技実施業務規程の変更認可について

5. 監督官庁への届出・報告事項

届出月日	届出・報告事項
平成24年6月29日	平成24年度事業計画書及び収支予算書について
平成24年6月29日	平成23年度事業報告書及び収支決算書について
平成24年6月29日	平成23年度事業報告書について

別表1（競輪施行者からの受託業務実施状況）

競輪場	競輪施行者名	開催回数		開催日数		競技関係 一括受託 事務	車券発売 等業務の 受託	開催宣伝 業務の 受託	場内整理 等業務の 受託	その他 業務の 受託
		通常 (回数)	目的 (回数)	通常 (日数)	目的 (日数)					
函館	函館市	12		58		○	○			
青森	青森市	13		60		○	○			
いわき平	いわき市	12		58		○	○		○	
京王閣	東京都十一市競輪事業組合	12		58		○	○		○	
立川	立川市	12		52		○	○		○	○
大宮	埼玉県	12		58		○	○			
西武園	埼玉県	12		58		○	○			
前橋	前橋市	18		70		○	○			
宇都宮	宇都宮市	12		58		○	○			
取手	茨城県	5		25		○	○			
	取手市	1		6		○	○			
弥彦	弥彦村	12		58		○	○			
静岡	静岡市	12		58		○	○			
伊東温泉	伊東市	12		58		○	○			
小田原	小田原市	11		52		○	○		○	○
	神奈川県競輪組合	1		6		○	○		○	○
平塚	平塚市	10		49		○	○	○	○	○
	藤沢市・平塚市共同開催	2		9		○	○	○	○	○
川崎	川崎市	11	2	46	6	○	○	○	○	
	神奈川県競輪組合	2		7		○	○		○	
千葉	千葉市	12		58		○	○			○
松戸	松戸市	12		58		○	○			○
豊橋	豊橋市	12		58		○	○		○	
名古屋	名古屋競輪組合	12		58		○	○		○	○
一宮	一宮市	12		58		○	○		○	
大垣	大垣市	12		58		○	○		○	
岐阜	岐阜市	12		58		○	○		○	
四日市	四日市市	13		60		○	○			○
松阪	松阪市	12		58		○	○			
富山	富山市	12		57		○	○			
福井	福井市	12		58		○	○	○	○	○
京都向日町	京都府	12		58		○	○	○	○	○
岸和田	岸和田市	12		58		○	○		○	
奈良	奈良県	12		58		○	○		○	○
和歌山	和歌山県	8	4	46	12	○	○		○	
玉野	玉野市	12		58		○	○			
広島	広島市	12		58		○	○		○	○
防府	防府市	12		58		○	○			
小松島	小松島市	12		37		○	○			
高松	高松市	12		58		○	○			
松山	松山市	12		58		○	○			
高知	高知市	12		58		○	○			
小倉	北九州市	22		82		○	○	○	○	○
久留米	久留米市	12		58		○	○			
武雄	武雄市	12		58		○	○			
佐世保	佐世保市	12		58		○	○			○
熊本	熊本市	12		58		○	○		○	○
別府	別府市	13		61		○	○			○
合計		538	6	2523	18					

* 茨城県 東日本大震災後の施設改修工事のため上半期6回27日は開催中止
 青森市 上記開催回数及び日数にミッドナイト競輪開催1回2日含む
 前橋市 上記開催回数及び日数にミッドナイト競輪開催5回10日含む
 北九州市 上記開催回数及び日数にミッドナイト競輪開催10回24日含む
 富山市 12回2節2日目2R以降降雪のため開催中止打切り

(参考資料) 競輪場別・競輪施行者別車券売上高及び本場入場者数
(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

競輪場	競輪施行者名	車券売上高(円)	本場入場者数(人)
函館	函館市	18,109,107,600	91,435
青森	青森市	13,269,217,200	52,386
いわき平	いわき市	15,979,550,700	107,040
京王閣	東京都十一市競輪事業組合	29,937,646,300	232,891
立川	立川市	23,334,265,400	190,622
大宮	埼玉県	14,245,729,100	162,993
西武園	埼玉県	13,284,852,500	152,601
前橋	前橋市	23,421,376,100	130,897
宇都宮	宇都宮市	12,981,492,100	123,438
取手	茨城県	9,088,484,700	53,534
	取手市	1,135,767,000	14,843
弥彦	弥彦村	14,990,651,900	53,721
静岡	静岡市	13,575,285,200	233,252
伊東温泉	伊東市	13,853,114,000	66,903
小田原	小田原市	10,499,962,400	140,571
	神奈川県競輪組合	724,723,600	12,729
平塚	平塚市	17,871,203,300	208,313
	藤沢市・平塚市共同開催	2,016,097,500	32,102
川崎	川崎市	15,913,740,800	215,919
	神奈川県競輪組合	6,210,696,800	29,110
千葉	千葉市	11,785,882,600	88,740
松戸	松戸市	15,638,445,800	188,465
豊橋	豊橋市	10,957,978,800	55,780
名古屋	名古屋競輪組合	14,594,997,100	154,417
一宮	一宮市	9,495,882,600	129,945
大垣	大垣市	10,714,598,200	83,139
岐阜	岐阜市	10,247,738,400	132,189
四日市	四日市市	18,348,801,500	46,820
松阪	松阪市	8,551,621,300	52,381
富山	富山市	10,373,642,400	90,690
福井	福井市	9,162,054,100	51,352
京都向日町	京都府	10,480,282,700	116,418
岸和田	岸和田市	14,904,023,900	205,282
奈良	奈良県	11,180,675,200	85,750
和歌山	和歌山県	10,906,181,000	81,346
玉野	玉野市	11,022,242,400	67,188
広島	広島市	11,438,196,600	88,476
防府	防府市	9,501,572,000	42,040
小松島	小松島市	9,690,364,500	24,004
高松	高松市	10,089,691,300	63,080
松山	松山市	22,111,969,200	89,139
高知	高知市	10,761,700,100	74,584
小倉	北九州市	22,279,612,200	69,766
久留米	久留米市	14,072,210,700	59,063
武雄	武雄市	11,103,047,800	34,751
佐世保	佐世保市	7,564,584,300	38,207
熊本	熊本市	11,173,651,900	99,363
別府	別府市	10,530,642,500	69,276
合計		609,125,255,300	4,686,951

別表2 (特別競輪等の実施状況)

特別競輪等の名称	開催競輪場	開催日程(日数等)	車券売上高(円)	本場入場者数(人)
第28回共同通信社杯	名古屋競輪場	4月27日～ 4月30日 (4日)	10,114,617,700	20,179
第63回高松宮記念杯競輪	函館競輪場	6月14日～ 6月17日 (4日)	10,344,361,600	15,997
第21回寛仁親王牌・世界選手権記念トーナメント	弥彦競輪場	7月13日～ 7月16日 (4日)	10,330,720,700	12,067
第8回サマーナイトフェスティバル	四日市競輪場	8月17日～ 8月18日 (2日)	2,666,944,000	7,668
第55回オールスター競輪	前橋競輪場	9月13日～ 9月17日 (5日)	11,465,707,900	23,035
第54回朝日新聞社杯競輪祭	小倉競輪場	11月29日～ 12月2日 (4日)	9,916,983,000	16,892
ヤンググランプリ2012	京王閣競輪場	12月29日 (1R)	673,577,300	6,869
KEIRINグランプリ2012		12月30日 (1R)	5,075,156,700	15,642
第28回読売新聞社杯全日本選抜競輪	松山競輪場	2月8日～ 2月11日 (4日)	11,184,913,000	12,437
第66回日本選手権競輪	立川競輪場	3月19日～ 3月24日 (6日)	14,471,479,200	35,200